





FPGA念動かずため

コンフィグレーション回路の また大人 とまたとうブル・シューティング

SRAMベースのFPGA (Field Programmable Gate Array) は、電源を投入するだけで は動作しません、内部回路情報を書き込むコンフィグレーションが必要です、多くの場合は、専用 回路をデータシート通りに構成していれば自動的に行われますが、設計者が手を出せない部分だ けにトラブルの原因にもなっています。本特集では、コンフィグレーションの基礎を説明した後、 リモート・コンフィグレーションなどの応用法や正常にコンフィグレーションできない場合の解決方 法について解説します.

